

テレビ診察室

平成30年 4月29日（日） 放送分

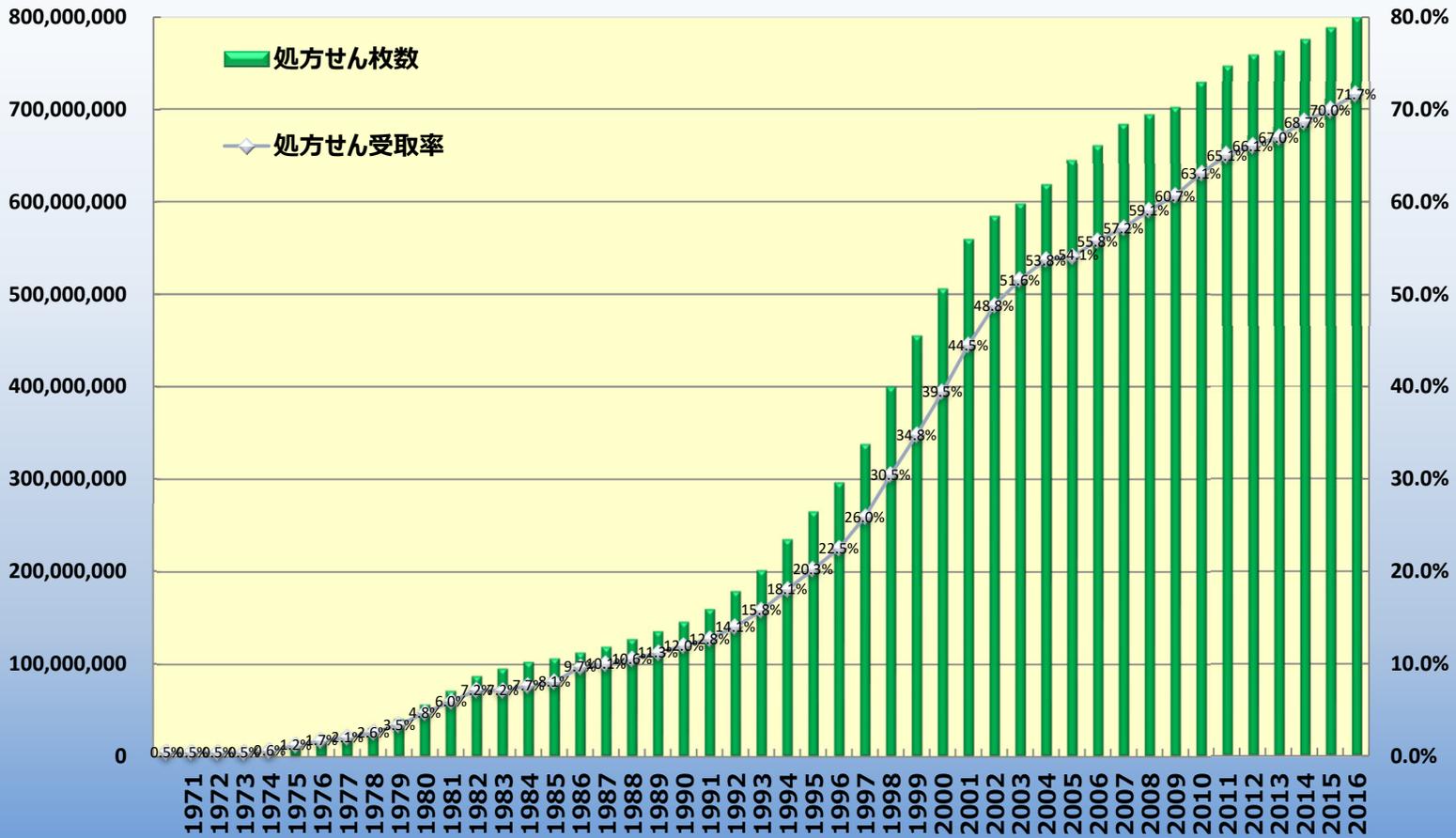
～ くすり屋の医療安全 ～

一般社団法人 青森県薬剤師会
常務理事 青柳 伸一



私の薬局はこんな感じです

医薬分業の現在



事故は誰も起こそうとは思っていない

- 患者さんのために

一生懸命、関わる専門職はみんな患者さんが良くなるようにやった結果・・・事故が起こる

- 適切な診断、もっとも信頼性の高い治療

リハビリ、看護、投薬をもっても、完治することは出来ないという事実が 医療にはある

そもそもが不確実で、安全では無い

薬は毎日の生活の一部になっています

薬がいっぱい残っちゃったよ、
飲み間違ったかな？

あちこちの薬局で
調剤を受けてるけど
この薬のことはあっち
の薬局に相談かな？

これって、薬の副作用かな？

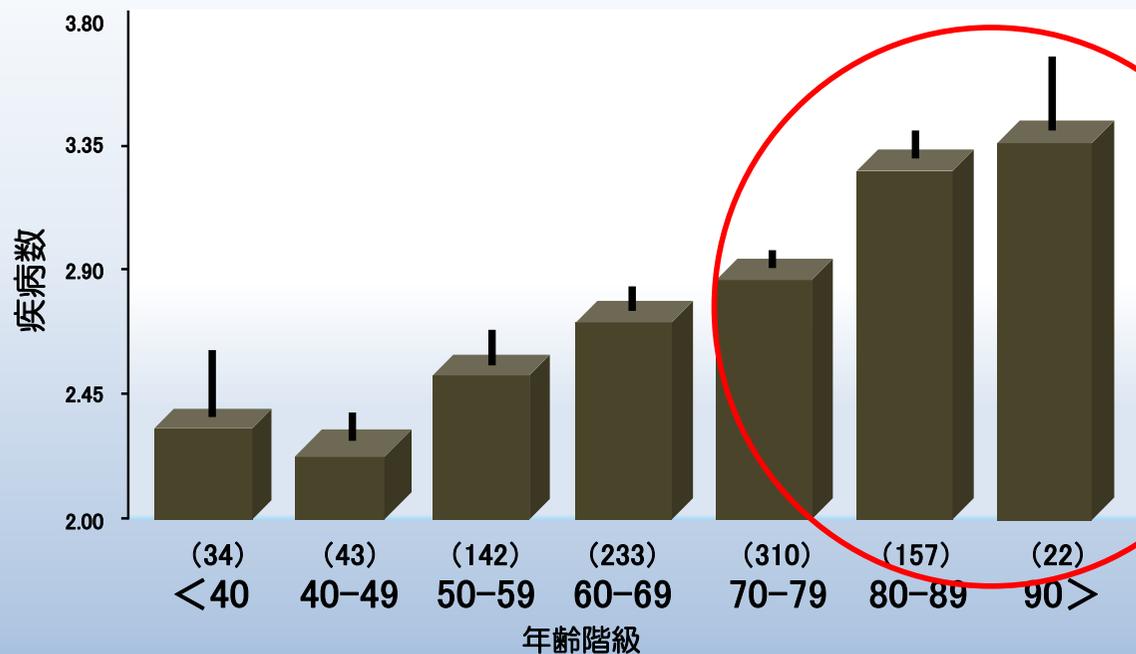


このサプリメントを
飲んでも大丈夫かな？
飲み合わせって
どこで聞けば良いんだ
ろう？

おばあちゃんの薬の事を
聞きたいんだけど…
もう、薬局は閉まっちゃった
かな？

年齢階級と疾病数 (東大病院における臨床データ)

病気の数

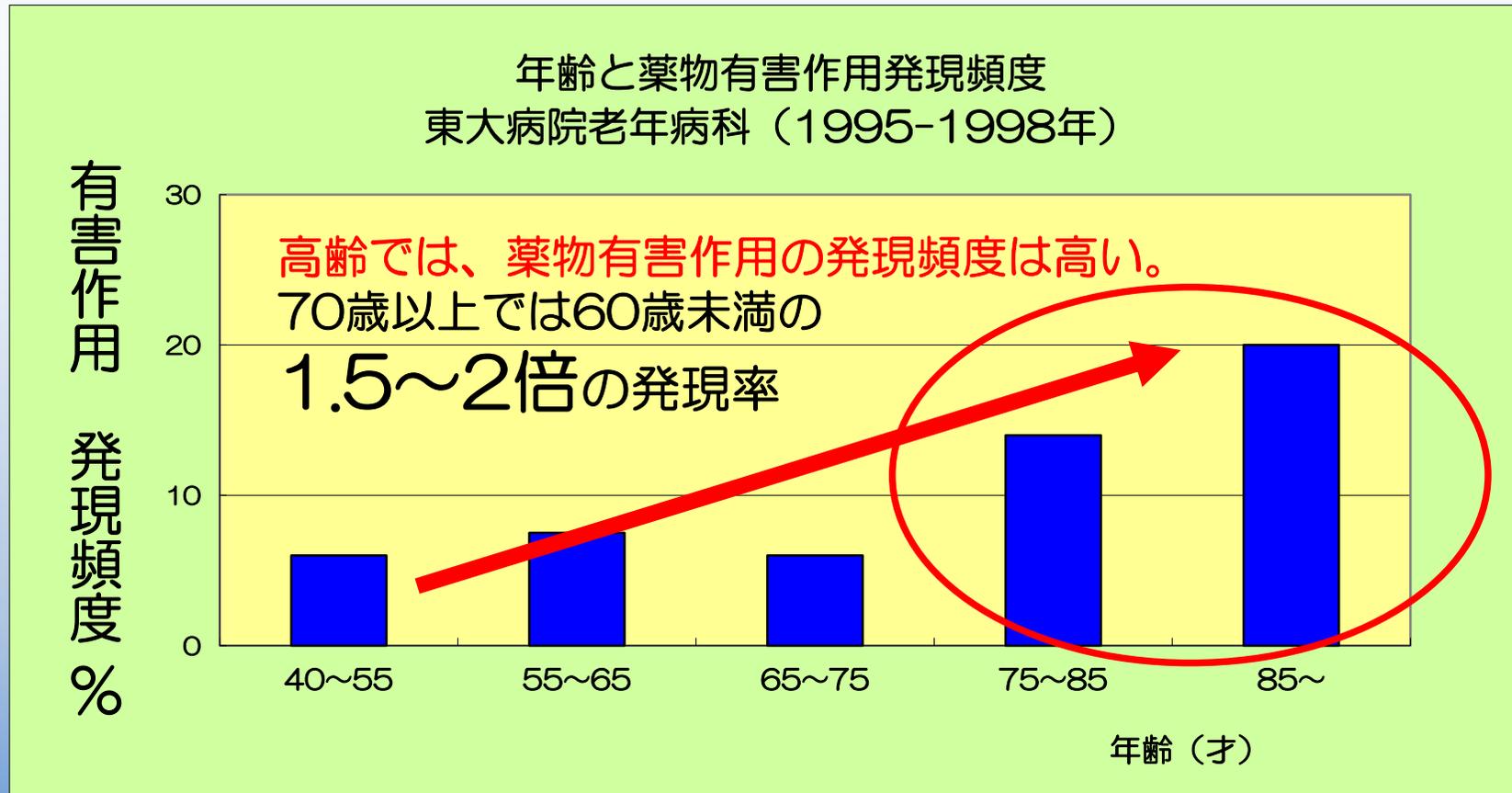


資料出所：東大老年病学科

歳をとれば病気も増える

出典：社会保障審議会医療保険部会（平成15年11月10日資料より）

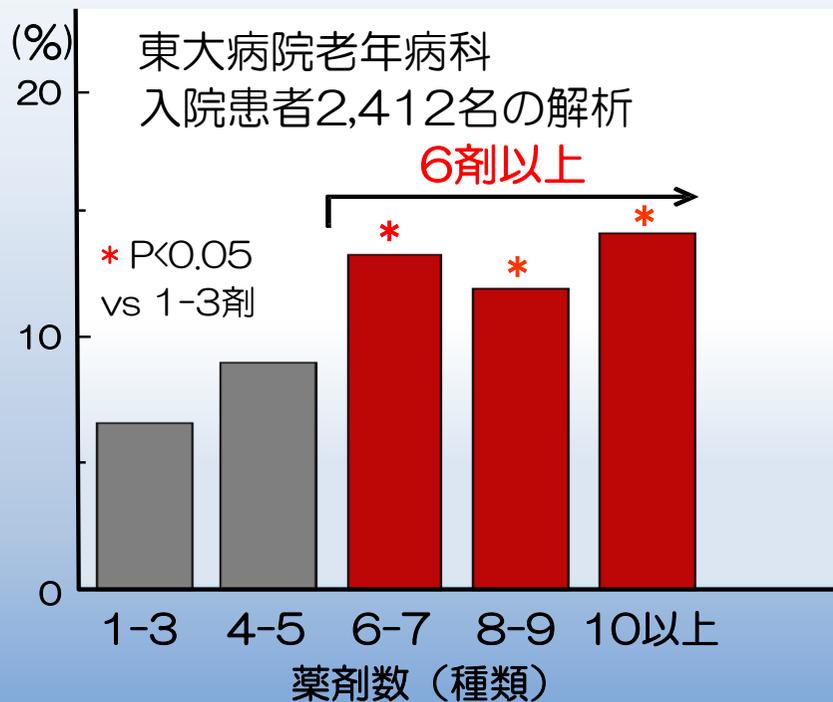
年齢と薬物有害作用発現頻度の関係



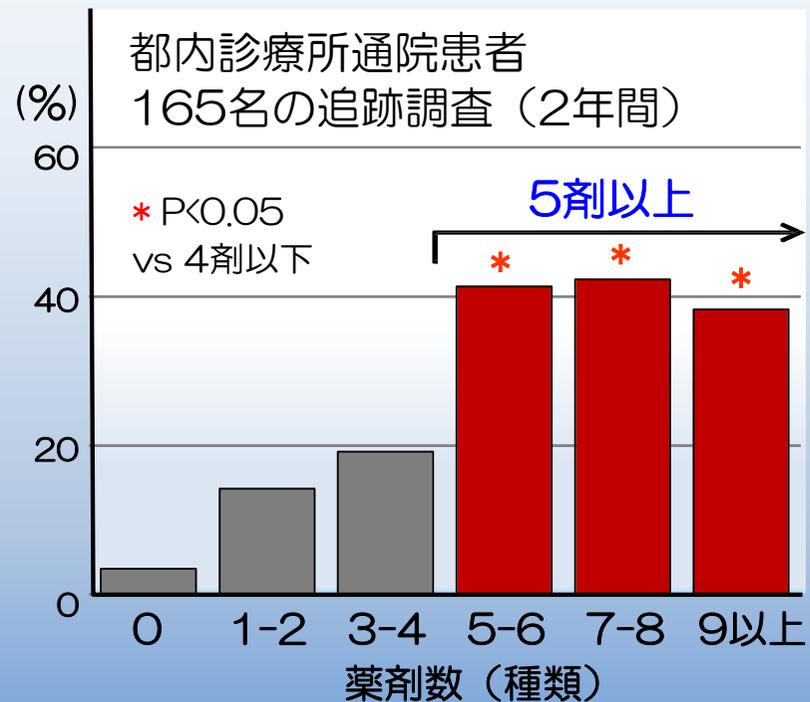
鳥羽研二、他：日本老年医学雑誌、36、181-185、1999.

高齢者の多剤併用と老年症候群： 何剤から Polypharmacy？

1) 薬物有害事象の頻度



2) 転倒の発生頻度



(Kojima T, Akishita M, et al. Geriatr Gerontol Int 2012)

一般社団法人日本老年医学会





お薬手帳 5冊 同じ薬350錠





残っていた薬は 200日分以上



1錠ずつに 切って 結局わからなくなる



赤い玉の「くすりっこ」



青い薬



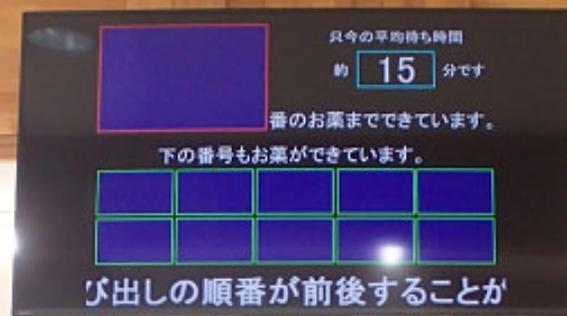
緑の薬



赤い薬



似ていても異なる成分



今服用品
薬品部

患者さん 取り違え防止



医薬品は18000種類

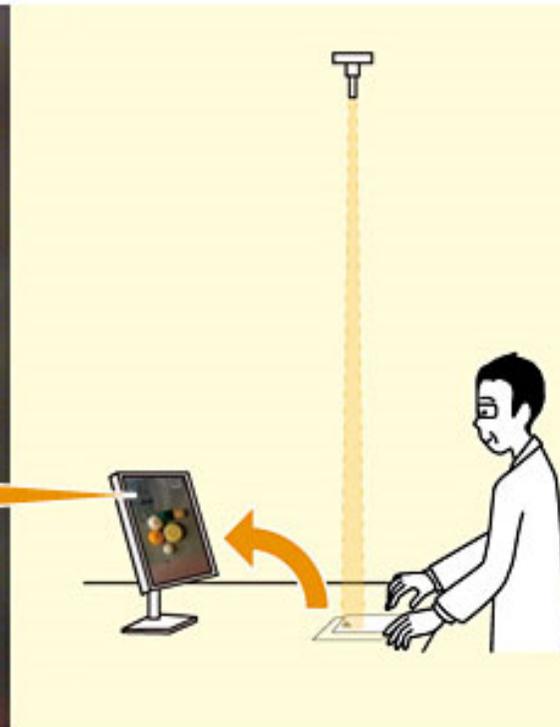
シロップも自動で調剤



天井から監視



ホークアイビジョン撮影写真

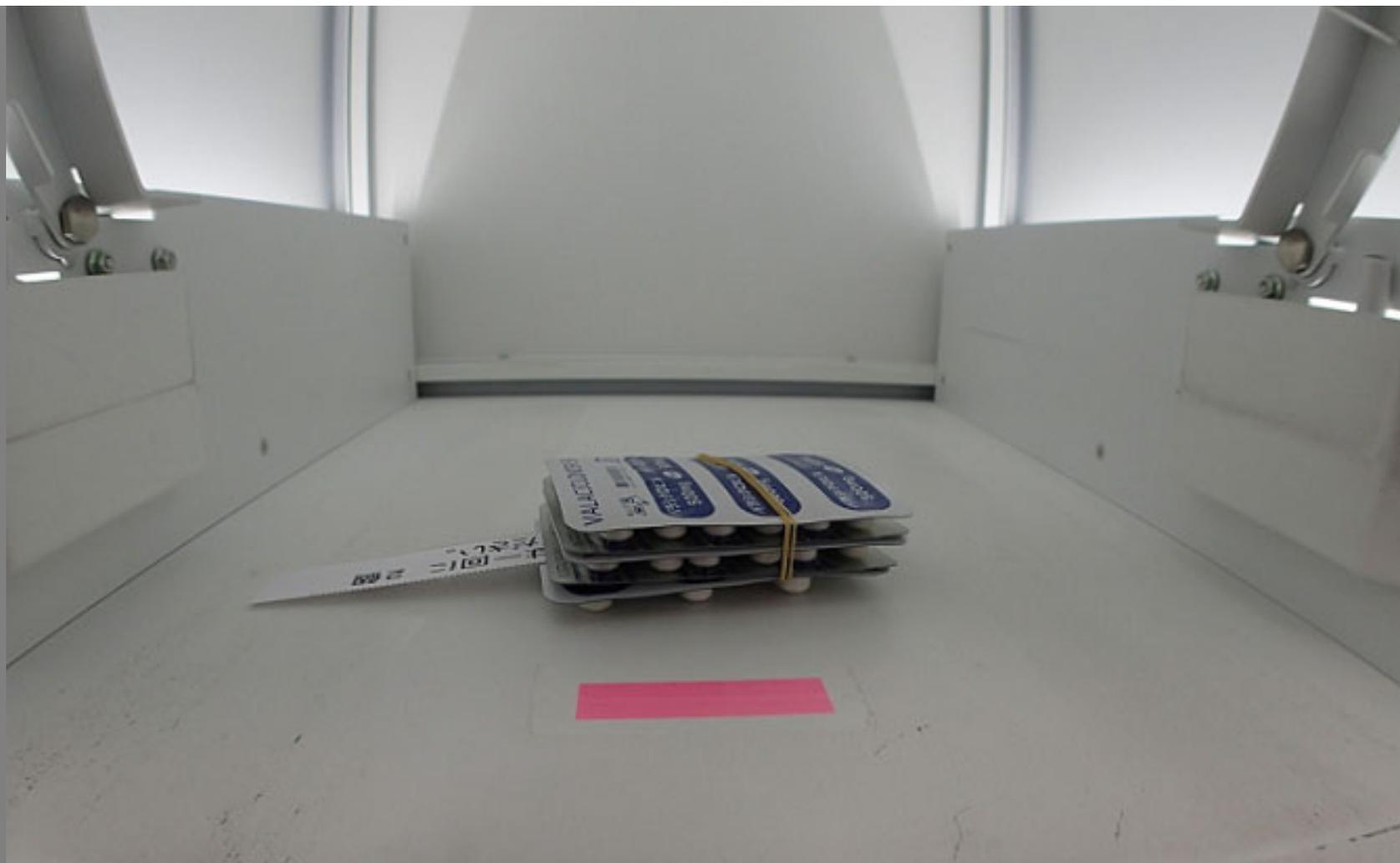


錠剤の取り出しも全自動

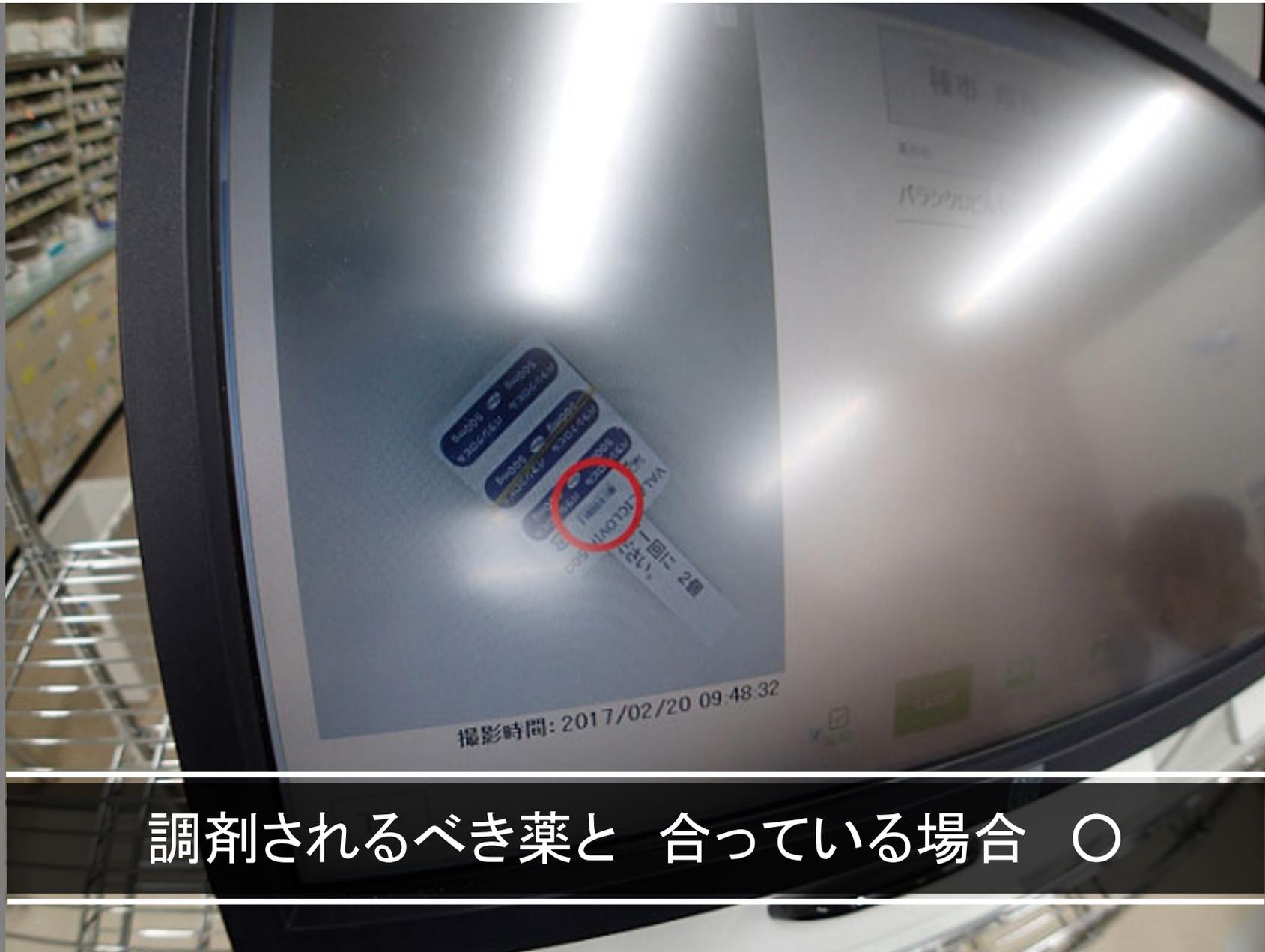




間違えにくい工夫 や 機械



中に薬を入れると



調剤されるべき薬と合っている場合 ○

粉薬は散剤鑑査システムが監視

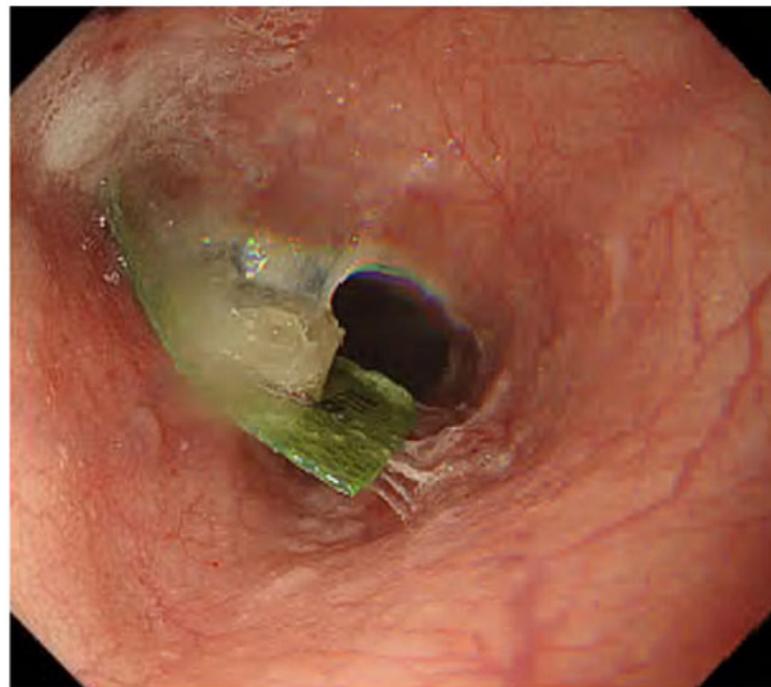




プライバシーに配慮した構造

一錠ずつに切り離さないで

- PTP包装は切り離すと角が鋭利になるため、人体内部を傷つけることがあり、部位によっては穿孔するおそれがある。
- 痛みなどの症状が表れるまで誤飲したことに気付きにくい。また、誤飲を自覚せず体調不良などで検査しても、PTP包装の素材はX線を透過してしまうため、発見されにくい。発見が遅れると重症化するおそれもある。







よく見てみたら・・・ありゃ？ 2種類混ざってる

人生のライフステージや体調によって かかる病院はさまざまですよね。

でも、薬を飲む ご本人は たった1人の人です。

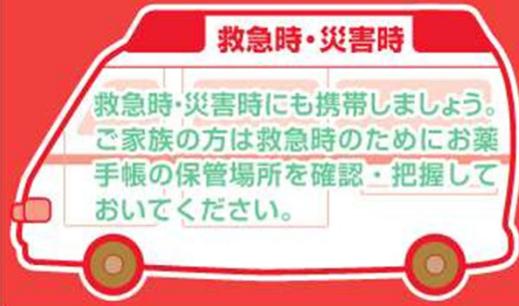
- 体質や合わない薬がある方
- 薬での副作用を経験された事のある方
- 外からは見えない障害を持っている方
- 今はお元気でも手術の経験や大きな病気をしていた方

あちこちの薬局で調剤を受けていたら、そんな大事な情報を知らないまま調剤を受けている可能性がありますか？



お薬手帳の活用 も お願いいたします

お薬手帳があなたを守る!



NTT 災害用伝言ダイヤル171 (地震発生時)



被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。携帯電話からは利用できません。

医療機関名



お薬手帳

年 月 日 ~ 年 月 日

おなまえ

様

みなさんのご健康をお守りいたします。

公益社団法人 青森県医師会
 一般社団法人 青森県歯科医師会
 一般社団法人 青森県薬剤師会
 公益社団法人 青森県看護協会